



有限会社 岩元製材

会社概要 2012年10月現在

設立 昭和40年11月
資本金 500万円
従業員数 9人
代表者 岩元 晃一
所在地 〒899-6401
 鹿児島県霧島市
 溝辺町有川212

事業概要 材木の製材(委託含む)・加工・販売
 JAS認定工場 製材等
主要製品 杉建築材・土木資材
連絡先 TEL.0995-59-2705
 FAX.0995-59-3944
 iwamoto-sw@po.mct.ne.jp

私たちの得意なこと! できること!

曲がり・ソリを最小限に抑えた杉の製材

使用素材
 杉丸太

具体的につくれるもの

- ・一般構造材(梁・桁・柱)
- ・長尺材(5m~8m)
- ・各種化粧材

それはこの技術があるから

木を知りつくした者による加工技術

通常4回挽きの製材を、歪みを取りながら8~12回挽きを行い、曲がり・ソリを最小限に抑えています。また、帯鋸の目立ては自社で研究開発し、製材機械に合わせ目立て機を使い分けています。



私たちはこんな技術を持っています

丸太を単なる四角材にするだけでなく、自然に育った木のクセや性質を見ながら、小径木、大径木に限らず、1本1本丁寧に手間暇かけて製材しています。特に長尺材を得意とし、それに合わせた機械の改良も行っています。また、KD材(人工乾燥材)では、色の黒い木材は避け、目詰り・ソリをチェックし、乾燥機で乾燥させ、最終仕上げを行い製品化しています。



私たちがこれから展開を目指すこと

木本来の特性を生かして適材適所に使い分け、大事なお客様の木を無駄なく家づくりに役立てたいと考えています。今までの技術に加え、加工精度の良い機械の導入、さらに徹底したコストダウンによる低価格で品質の良い木材の販売を目指しています。また、複合乾燥方式による色・艶・香りの優れた製品を開発、近日発売を予定しています。



工業技術センターからこんな技術支援を受けました

- ☑技術相談・指導
- ☑依頼試験・分析
- ☑共同研究等

従来の乾燥方法では内部割れ、表面割れがありましたが、120℃のドライセット+自然乾燥の指導により問題を解決。これに加え、乾燥時間の短縮を図る目的で促進乾燥機利用の助言を受け、設備導入へつながりました。また、内部割れの検査目的で120mm角の製品の一部をカットし、全乾法での含水率検査を依頼しました。



技術屋の熱い想い

代表取締役社長
 岩元晃一さん



お客様が喜ぶお客様のための家づくり

長材の木材乾燥など、お客様のニーズに迅速に対応し良質で優秀な製品をオーダーメイドで提供するとともに、品質確保と“かごしま材”の安定供給を目指します。